

(オプトアウト書類)

三重大学医学部看護学科 16 期卒業生の皆様

重松良祐 (三重大学教育学部)

西出りつ子 (三重大学医学部)

## 看護学生が感じるスクエアステップの効果と将来への実用可能性 に関する研究協力依頼

2015 年 5 月に公衆衛生看護学Ⅱの授業 (担当: 西出) において、当日の授業を担当した教員 (教育学部の重松) がスクエアステップという運動種目を提供しました。その時に提出した質問紙データを標題の研究に使用する許可をいただきたいです。

### 1. 研究の目的

将来、介護予防事業の担い手、または高齢者や小児を対象に看護する可能性の高い看護学生がスクエアステップをどのように受け止めているかを明らかにすること。

### 2. 調査項目

基本属性として性と運動経験年数を尋ねました。また、スクエアステップの難しさ、スクエアステップの動きや方法、スクエアステップにおけるコミュニケーション、スクエアステップの実用可能性 (介護予防、子どもの身体機能向上など)、授業の感想を質問紙で尋ねました。

### 3. 個人情報の取り扱い

データは鍵のかかる三重大学教育学部一号館の健康管理学Ⅱ研究室 (重松研究室) 内において保管し、この部屋以外に持ち出しません。データは研究が終了した後に破棄されます。また、個人情報を匿

名化するため、学術的発表や講演において個人が特定される恐れはありません。なお、この研究は、三重大学教育学部の倫理審査委員会の承認を得ました。

#### 4. 研究協力者の権利と負担

研究への参加、不参加、途中辞退は協力者様の自由意志で決定することができます。この決定により、いかなる不利益も被ることはありません。研究終了後には、本研究で明らかになった知見をお渡しできるようにしますのでお申し出ください。

研究参加に関して金銭的負担はありません。ただ、過去に回答したデータを研究に使うことが心理的負担に繋がるのであれば、研究を辞退することが可能です。

#### 5. 研究を辞退する場合

共同研究者である、西出りつ子（[ritsuko@nurse.medic.mie-u.ac.jp](mailto:ritsuko@nurse.medic.mie-u.ac.jp)）に2020年3月13日までに申し出て下さい。参加していただける方は連絡不要です。

#### 研究者連絡先

重松良祐： [rshige@edu.mie-u.ac.jp](mailto:rshige@edu.mie-u.ac.jp)

059-231-9294

※質問は上記にご連絡ください。